

委員会報告

20013～2014年度

No.1

第 5 回

委員会名

薬物乱用防止委員会

委員長名

L 梶 正明

開催 日時	2012年 12月18日 水曜日 15時 30分 ～ 16時 30分				
開催 場所	福徳 京王南口店				
出席 者	鈴木地区ガバナー		塩月第一副地区ガバナー		近藤第二副地区ガバナー
	○ L 梶 委員長		○ L 宮本 副委員長	○	L 田中 副委員長
	○ L 片岡 副委員長		○ L 安藤 副委員長	×	L 高橋(功) 委員
	○ L 中西 委員	×	L 平沢 委員	×	L 平本 委員
	○ L 齋藤 委員	○	L 永浜 委員	×	L 杉原 委員
	○ L 村上 委員	×	L 吉田 委員	×	L 梅若 委員
	×	L 高橋(茂) 委員	×	L 尾嶋 委員	○ L 長谷山 委員
	○ L 佐藤 委員	○	L 芝 委員	×	L 桐井 SPA
	○ L 佐藤 副幹事				
	出席オブザーバー				
○	L 後藤 裕文				
次 第	司会・進行 L 宮本 副委員長				
1	開会				
2	梶委員長挨拶				
3	資料確認				
4	報告事項				
5	討議事項				
6	次回委員会開催予定確認				
7	閉会				
議 題	審議経過事項の概要				
1	報告事項				
(1)	正副委員長会議について				
	梶委員長より、平成25年11月14日及び同月29日に、それぞれ第6回、第7回の正副委員長会議が開催され、主に薬物乱用防止エキスパート指導者養成講座の進め方について話し合いがなされた旨が報告された。				
(2)	第1回薬物乱用防止教育認定講師養成講座について				
	梶委員長より、平成25年11月22日(金)に開催された第1回薬物乱用防止教育認定講師養成講座が、受講者100名が参加して無事終了したことが改めて報告され、委員各位の協力に対し謝意が述べられた。 また、宮本副委員長より、同講座に遅れて申し込んだ6名の受講者につき、認定証を個々に自宅に郵送した旨、及び、遅刻早退者につき、認定証を発行せず、登録料が振替となる第2回講座の受講を勧める通知を送付した旨の報告がなされた。				
(3)	麻薬・覚醒剤乱用防止運動都民大会等について				
	梶委員長より、平成25年度麻薬・覚醒剤乱用防止運動都民大会が、平成25年11月24日(日)、東京都庁において開催され、当委員会から、梶委員長、宮本副委員長、村上Lが参加した旨が報告された。				

議 題	審議経過事項の概要
(4)	田無LCのチャリティーボウリング大会について
	梶委員長より、平成25年12月8日、田無LCのチャリティーボウリング大会が開催され、当委員会から、梶委員長、宮本副委員長、安藤副委員長が参加した旨が報告された。
(5)	青少年育成・レオ・ライオンズクエスト委員会のいじめ防止教室研修会について
	梶委員長より、平成25年12月11日(水)に青少年育成・レオ・ライオンズクエスト委員会のいじめ防止教室研修会が開催され、当委員会から梶委員長と宮本副委員長が参加した旨が報告された。
(6)	寺田Lの薬物乱用防止教室について
	永浜Lより、平成25年12月13日(金)に目黒区立第七中学校で行われた寺田義和Lの薬物乱用防止教室を見学した旨が報告され、パワーポイントを使った講義として大変参考になったとの感想が述べられた。
2	討議事項
(1)	青少年育成・レオ・ライオンズクエスト委員会からのいじめ防止に関する要請について
	梶委員長より、平成25年12月11日(水)に開催された青少年育成・レオ・ライオンズクエスト委員会のいじめ防止教室研修会において、同委員会から当委員会に対し、薬物乱用防止教室でいじめ防止の問題を取り扱って欲しい旨の要請があった旨が報告され、この要請に対する質疑が行われた。 その結果、①薬物乱用防止教室はあくまで薬物の乱用を防ぐためのものであり、いじめの問題を取り上げるのは趣旨が違う、②いじめの問題は生半可に取り上げられるものではない、といった否定的な意見が大勢を占めたため、当委員会としては、差し当たり、薬物乱用防止教室でいじめ防止の問題を取り扱わない旨が確認された。
(2)	330複合地区合同薬物乱用防止委員会について
	梶委員長より、330複合地区薬物乱用防止委員会の今井委員長から、例年開催されているABC三地区合同の薬物乱用防止委員会を今年も行いたい旨の打診があった旨が報告され、その賛否を諮ったところ、全会一致で承認された。
(3)	第2回薬物乱用防止教育認定講師養成講座について
	宮本副委員長より、第2回薬物乱用防止教育認定講師養成講座について、次第案に準拠した内容の説明がなされ、①万本盛三Lの基礎講座がDVD講義から生講義に変更となること、②専門講座・行政事情の講師が警視庁の市村雄介警部に変更になること、及び、③実践講座を八王子陵東LCや羽村LCといった西東京方面で薬物乱用防止活動を活発に行っているクラブにお願いすること等が諮られ、全会一致で承認された。 また、併せて、第2回薬物乱用防止教育認定講師養成講座の名簿の管理・作成を、第1回に引き続き、村上Lと永浜Lにお願いしたい旨が諮られ、全会一致で承認された。 そして、具体的な役割分担等は、追って決定することが確認された。
(4)	薬物乱用防止教育認定講師養成講座への非メンバーの参加について
	安藤副委員長より、第2回薬物乱用防止教育認定講師養成講座にライオンズクラブのメンバー以外の方(メンバーの家族の方)から参加希望があった旨が報告され、その可否が諮られたが、同講座のもとと趣旨から、参加者はライオンズクラブのメンバーに限られるべきであり、非メンバーの参加は認められないとの認識で一致した。
(5)	薬物乱用防止教室開催に向けた学校へのアプローチ方法について
	村上Lより、薬物乱用防止教室開催に向けた小中学校への効果的なアプローチ方法があれば教えて欲しい旨の質問がなされ、梶委員長から、各学校の養護教諭に連絡すると効果的である旨の、経験を踏まえた見解が示された。
次回開催日時 場所	2014年 1月 31日 水曜日 15時 45分 ~ 17時 30分 (引き続き新年会) 未定(決まり次第追って連絡)
	作成者 L片岡 圭太